

主要プログラムのご案内

特別講演（A 会場 11:10～12:10）

『CKD-MBD の新しい概念と管理』

【座長】猪阪 善隆（大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学）

【講師】駒場 大峰（東海大学医学部 内科学系 腎内分泌代謝内科学）

教育講演（A 会場 15:00～16:00）

『サルコペニアと腎臓リハビリテーション』

【座長】鈴木 朗（独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 腎臓内科）

【講師】松沢 良太（兵庫医科大学 リハビリテーション学部）

理事長賞・優秀演題授与式（A 会場 13:20 ～ 13:50）

【司会】東 治人（大阪透析研究会 学術委員長／大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座泌尿器科学教室／大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター）

【プレゼンター】内田 潤次（大阪透析研究会 理事長／大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学）

統計調査報告（A 会場 13:50 ～ 14:20）

【司会】東 治人（大阪透析研究会 学術委員長／大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座泌尿器科学教室／大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター）

『大阪府慢性透析患者の実態調査』

【報告】長沼 俊秀（大阪透析研究会 総務委員長／大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学）

『大阪府下で行われた腎移植に関する実態調査』

【報告】中澤 成晃（大阪大学大学院 医学系研究科 泌尿器科）

コメディカル研究助成演題発表（A 会場 14:20 ～ 14:50）

【座長】東 治人（大阪透析研究会 学術委員長／大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座泌尿器科学教室／大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター）

『PMMA 膜を用いた血液透析が PTX-3 濃度と循環動態に与える影響』

藤井順也¹、峰松佑輔²、丸宮和也¹、宮川幸恵¹、中村貴行¹

（大阪医療センター¹、大阪大学医学部附属病院²）

**『Hemodialysis Vascular Sound Index とバスキュラーアクセスサーベイランス
指標との相関の検討』**

中西理沙¹、長沼俊秀²、新 健太郎¹、花岡吾子¹、武本佳昭²、内田潤次²
(大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部¹、同 医学研究科 泌尿器病態学²)

教育企画委員会セミナー (A会場 10:00 ～ 11:00)

『透析患者の栄養管理の問題とその対策』

【座長】谷山 佳弘 (関西医科大学 内科学第二講座)

【講師】北島 幸枝 (東京医療保健大学 医療保険学部 医療栄養学科)

看護セミナー (B会場 9:00 ～ 10:00)

『PD 拡大に伴う地域連携に向けた総合病院の挑戦と展望』

【座長】赤崎ゆり香 (医療法人 泰恵会 しばさきクリニック)

【講師】田中 順也 (堺総合医療センター)

シャントセミナー (B会場 10:05 ～ 11:05)

『バスキュラーアクセス (VA) を守るのは私たちです！』

【座長】原田 環 (大阪府済生会千里病院 腎臓内科)

【座長】中山 祐治 (土田透析アクセスクリニック)

【講師】高次 克昌 (キセラ川西 腎クリニック)

【講師】坂田久美子 (津みなみクリニック)

大阪府臨床工学技士会セミナー (B会場 11:10 ～ 12:10)

『塩素ガス発生対策』

【座長】濱本 統久 (三軒医院)

【講師】荒川 昌洋 (りんくう総合医療センター)

腎移植セミナー (B会場 15:20 ～ 16:00)

『高齢化社会における腎移植』

【座長】町田 裕一 (大阪公立大学 医学部 泌尿器科)

【講師】菊池 堯 (近畿大学病院 泌尿器科学教室)

スポンサードセミナーのご案内

ランチョンセミナー 1 (A会場 12:20～13:10) 共催：協和キリン株式会社

『多職種で取り組む CKD-MBD 管理 ―服薬アドヒアランス向上にむけた実践―』

【座長】大野 良晃 (大野記念病院)

【講師】大矢 昌樹 (近畿大学奈良病院 腎臓内科)

ランチョンセミナー 2 (B会場 12:20～13:10) 共催：小野薬品工業株式会社

『透析患者の PTH 低値の是非を考える』

【座長】辻本 吉広 (社会医療法人愛仁会 井上病院)

【講師】坂口 悠介 (大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学)

ランチョンセミナー 3 (C会場 12:20～13:10) 共催：株式会社ヴァンティブ

『透析患者の足を守る』

【座長】宇賀神ゆかり (独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 血液浄化センター)

【講師】加納 智美 (フットケア指導士)

ランチョンセミナー 4 (D会場 12:20～13:10)

共催：株式会社三和化学研究所 / キッセイ薬品工業株式会社

『高齢化と新ガイドライン時代の CKD-MBD 管理』

【座長】一居 充 (社会医療法人愛仁会 井上病院)

【講師】庄司 哲雄 (社会医療法人愛仁会 井上病院 臨床研究センター / 大阪公立大学大学院 医学研究科 代謝内分泌病態内科学)

ランチョンセミナー 5 (E会場 12:20～13:10)

共催：扶桑薬品工業株式会社

『透析患者の血糖管理―「透析患者の糖尿病治療ガイド2025」を踏まえて―』

【座長】宇津 貴 (公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 腎臓内科 血液浄化センター)

【講師】森 克仁 (近畿大学奈良病院 内分泌・代謝・糖尿病内科)

企業共催セミナー（B会場 14:20 ～ 15:10）

共催：株式会社カネカメディックス

『透析 CLTI に対する血行再建術と創傷管理～補助療法レオカーナの
使いどころ～』

【座長】 仲野 孝（小阪イナバ診療所）

【講師】 光井 俊人（関西医科大学附属病院 形成外科）

【講師】 住吉 晃典（河内総合病院 循環器内科）

===== 第A会場（10階 会議室 1003） =====

開会（8:50～9:00）

挨拶 鈴木 朗（独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 腎臓内科）

一般演題（午前の部）

大阪透析研究会理事長賞演題

理事長賞応募セッション（9:00～9:50）

【座長】山内 淳（大阪ろうさい病院 腎臓内科）

A－1）ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）を合併した視神経脊髄炎に対して遠心分離血漿交換療法（cTPE）を施行した一例（D）

ささくらももこ
笹倉桃子¹、玉川裕城¹、三村一真¹、勝沼倫子¹、前田志穂美¹、部坂 篤¹、
岡崎周平²、岩谷博次¹

（大阪医療センター 腎臓内科¹、同 脳神経内科²）

A－2）血液透析導入期に発症した後天性血友病Aに対するエミシズマブの使用経験—バイパス製剤に代わる新たな選択肢としての可能性—（D）

いざわしょうすけ
伊澤正祐、北川 聡、棚橋祐太、西原奈菜子、濱 悠馬、嶋津啓二、
田中敬雄

（大阪府済生会中津病院）

A－3）人工血管閉塞時に三度目のGORE® VIABAHN® Stent Graft留置を行った一例（D）

う い と し き
宇井俊貴、長沼俊秀、布施正篤、岩井友明、内田潤次

（大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学）

A－4) 一時血液透析を要した大動脈炎症候群の1例(D)

こうだ ひろかず

光田博一、長澤 愛、大友芳人、炭谷有亮、吉田大輝、玉井慎二郎、

野見洋基、森 大輔、長門谷克之、山内 淳

(大阪ろうさい病院 腎臓内科)

A－5) 業務支援システムの開発・運用(T)

いとう あきら

伊藤 晃¹、笹 宏行¹、用木俊次²、内田勝宏¹、今村雅一²、岡田 規²、

道旗 巖¹、由良高文¹

(柏友クリニック¹、柏友千代田クリニック²)

教育企画委員会セミナー (A 会場 10:00～11:00)

『透析患者の栄養管理の問題とその対策』

【座長】谷山 佳弘 (関西医科大学 内科学第二講座 腎臓内科)

【講師】北島 幸枝 (東京医療保健大学 医療保険学部 医療栄養学科)

特別講演 (A 会場 11:10～12:10)

『CKD-MBD の新しい概念と管理』

【座長】猪阪 善隆 (大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学)

【講師】駒場 大峰 (東海大学医学部 内科学系 腎内分泌代謝内科学)

ランチョンセミナー1 (A 会場 12:20～13:10)

共催：協和キリン株式会社

『多職種で取り組む CKD-MBD 管理－服薬アドヒアランス向上にむけた実践－』

【座長】大野 良晃 (大野記念病院)

【講師】大矢 昌樹 (近畿大学奈良病院 腎臓内科)

理事長賞・優秀演題授与式 (A 会場 13:20～13:50)

【司会】東 治人 (大阪透析研究会 学術委員長／大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座泌尿器科学教室／大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター)

【プレゼンター】内田 潤次 (大阪透析研究会 理事長／大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学)

統計調査報告（A 会場 13:50 ～ 14:20）

【司会】東 治人（大阪透析研究会 学術委員長／大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座泌尿器科学教室／大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター）

『大阪府慢性透析患者の実態調査』

【報告】長沼 俊秀（大阪透析研究会 総務委員長／大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学）

『大阪府下で行われた腎移植に関する実態調査』

【報告】中澤 成晃（大阪大学大学院 医学系研究科 泌尿器科）

一般演題（午後の部）

コメディカル研究助成演題（14:20 ～ 14:50）

【座長】東 治人（大阪透析研究会 学術委員長／大阪医科薬科大学 医学部 泌尿生殖・発達医学講座泌尿器科学教室／大阪医科薬科大学病院 血液浄化センター）

コメディカル研究助成演題－１）

PMMA 膜を用いた血液透析が PTX-3 濃度と循環動態に与える影響（T）

ふじいじゅんや
藤井順也¹、峰松佑輔²、丸宮和也¹、宮川幸恵¹、中村貴行¹

（大阪医療センター¹、大阪大学医学部附属病院²）

コメディカル研究助成演題－２）

Hemodialysis Vascular Sound Index とバスキュラーアクセスサーベイランス指標との相関の検討（T）

なかにし り さ
中西理沙¹、長沼俊秀²、新 健太郎¹、花岡吾子¹、武本佳昭²、内田潤次²

（大阪公立大学医学部附属病院 医療機器部¹、同 医学研究科 泌尿器病態学²）

教育講演（A 会場 15:00 ～ 16:00）

『サルコペニアと腎臓リハビリテーション』

【座長】鈴木 朗（独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 腎臓内科）

【講師】松沢 良太（兵庫医科大学 リハビリテーション学部）

閉会（16:00～16:10）

挨拶 鈴木 朗（独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 腎臓内科）

■■■■■■■■■■ 第 B 会場（10 階 会議室 1001-1002） ■■■■■■■■■■

看護セミナー（B 会場 9:00 ～ 10:00）

『PD 拡大に伴う地域連携に向けた総合病院の挑戦と展望』

【座長】赤崎ゆり香（医療法人 泰恵会 しばさきクリニック）

【講師】田中 順也（堺総合医療センター）

シャントセミナー（B 会場 10:05 ～ 11:05）

『バスキュラーアクセス（VA）を守るのは私たちです！』

【座長】原田 環（大阪府済生会千里病院 腎臓内科）

【座長】中山 祐治（土田透析アクセスクリニック）

【講師】高次 克昌（キセラ川西 腎クリニック）

【講師】坂田久美子（津みなみクリニック）

大阪府臨床工学技士会セミナー（B 会場 11:10 ～ 12:10）

『塩素ガス発生対策』

【座長】濱本 統久（三軒医院）

【講師】荒川 昌洋（りんくう総合医療センター）

ランチョンセミナー 2（B 会場 12:20 ～ 13:10）

共催：小野薬品工業株式会社

『透析患者の PTH 低値の是非を考える』

【座長】辻本 吉広（社会医療法人愛仁会 井上病院）

【講師】坂口 悠介（大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学）

企業共催セミナー（B 会場 14:20 ～ 15:10）

共催：株式会社カネカメディックス

『透析 CLTI に対する血行再建術と創傷管理～補助療法レオカーナの使いどころ～』

【座長】仲野 孝（小阪イナバ診療所）

【講師】光井 俊人（関西医科大学附属病院 形成外科）

【講師】住吉 晃典（河内総合病院 循環器内科）

腎移植セミナー (B 会場 15:20 ～ 16:00)

『高齢化社会における腎移植』

【座長】町田 裕一 (大阪公立大学 医学部 泌尿器科)

【講師】菊池 堯 (近畿大学病院 泌尿器科学教室)

===== 第C会場（10階 会議室 1009） =====

一般演題（午前の部）

施設管理（9:00～10:00）

【座長】大野 良晃（大野記念病院 腎臓内科）

C－1）室内緑化によるフィトンチッドが透析待合空間に与える影響の検討（T）

よしだ たくや
吉田拓也、徐 優子、近藤昭彦、吉井悠貴

（みかづき透析クリニック）

C－2）うちの施設、こんなカラーしてました～16 Personalities で可視化～（T）

おん だ き え
御田貴絵、村上常勝、近藤昭彦、寺嶋 謙

（医療法人なごみ会 大正くすのきクリニック）

C－3）AI活用による透析現場の記録業務と情報共有の効率化（T）

むらかみ つねよし
村上常勝、御田貴絵、大塚裕子、近藤昭彦、寺嶋 謙

（大正くすのきクリニック）

C－4）透析施設における塩素ガス発生事故の防止策の一案（T）

かわさき けん たろう
川崎憲太郎¹、林 美玲²、楠本修一¹、久保拓也¹、東平祐太¹、中川恵介¹

（富田林ときのクリニック¹、羽曳野ときのクリニック²）

C－5）透析装置洗浄・消毒用薬液の誤接続等による塩素ガス発生防止対策（O）

いとう ひろし
伊藤寛司、森上辰哉、岡本康子、海邊正治

（かいべ循環器・透析クリニック）

C－6）透析室における塩素ガス発生事故防止のための薬剤管理体制強化と実践的対応（T）

い せ ゆういち
伊勢裕一、柳川侑亮、島田輝彦、安田考志、清水保臣

（堺平成病院）

C－7) 当院における塩素ガス事故対策 (D)

たけし まさのぶ
竹治正展、岩崎守弘、小泉良介、滝本 拳、南 尚吾、楠 康生

(市立豊中病院 人工透析部)

透析法 (10:05 ～ 10:30)

【座長】辻本 吉広 (社会医療法人愛仁会井上病院 内科)

C－8) 透析治療条件が与える下肢表面温度への影響 (T)

やまなか み さ き
山中美沙季¹、小原直城¹、今井友香里³、岸本博至²

(愛仁会井上診療所 臨床工学科¹、同 内科²、井上病院 臨床工学科³)

C－9) 左第1趾切断後も十分な改善が得られず、レオカーナにより治癒した1例 (T)

こ たにけいすけ
小谷恵介¹、林 輝夫¹、吉田直正¹、田代孝一郎²、池本慎一³

(吉田クリニック¹、(医) 毅峰会 吉田病院²、同 青樹会病院³)

C－10) アルブミン漏出を抑えたビタミンE固定化ヘモダイアフィルター ヴィエラ (V-15TA) とヴィエラ (V-15RA) およびファインフラックス (FIX-150E) の性能比較～IHDF～ (T)

つ たかたけのり
津高岳典、響 成弘、平良浩菜、前田陽一郎、中倉兵庫、柴原伸久

(天の川病院)

症例 (10:35 ～ 11:25)

【座長】長門谷 克之 (大阪ろうさい病院 腎臓内科)

C－11) ヨード含有軟膏による甲状腺機能低下症を来した血液透析患者の一例 (D)

あずま ちょうか
東 長佳¹、甘利佳史¹、陶山頌太¹、野口 遼¹、奥田英伸¹、大山恭夫²、

中嶋章貴³ (守口敬仁会病院 腎臓内科¹、寝屋川けいじん会クリニック²、

門真けいじん会クリニック³)

C－12) 甲状腺前面に生じた副甲状腺腫の一例 (D)

つばい まさき
坪井 柁、田中健太、久我加奈代、荻野愛可、池田奈央、佐藤大飛、
島田優里、吉田紫乃、佐々木 翔、角田慎一郎、森島淳之、阪口勝彦
(住友病院 腎センター)

C－13) PCI 後患者における Impella 使用で一過性に血液透析を要した一例 (D)

ながさわ あい
長澤 愛、光田博一、大友芳人、炭谷有亮、吉田大輝、玉井慎二郎、
野見洋基、森 大輔、長門谷克之、山内 淳
(大阪ろうさい病院)

C－14) 進行胃癌を合併したネフローゼ症候群患者に対して medical nephrectomy を施行した一例 (D)

いしげきかい や
石関海也、土田美友、牧野修三、高島朗人、宮川博光、橋本展洋、
広田将司、林 晃正
(大阪急性期・総合医療センター)

C－15) キャッスルマン病の診断に難渋した維持血液透析患者の一例 (D)

きしもと まこ
岸本真子¹、橋本沙和¹、今中友香¹、村上萌絵¹、山口 慧¹、岩橋恵理子¹、
鈴木 朗¹、井尾克宏²
(独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院¹、関西電力病院²)

C－16) 憩室炎治癒後の腹膜透析再開から1ヶ月後に広範な皮下水腫を認めた1例 (D)

まきの しゅうぞう
牧野修三、土田美友、石関海也、高島朗人、宮川博光、橋本展洋、
林 晃正
(大阪急性期・総合医療センター 腎臓・高血圧内科)

腎移植 (11:30 ~ 12:05)

【座長】角田 洋一 (大阪大学 泌尿器科)

C - 17) 難治性サイトメガロウイルス腸炎に対してマリバビルを使用した生体腎移植後の一例 (D)

^{はりもとたけひと}張本健仁¹、余西洋明¹、徳地真帆¹、部坂 篤¹、川村正隆²、中澤成晃²、

難波倫子¹、高橋篤史¹、角田洋一²、野々村祝夫²、猪阪善隆¹

(大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学¹、

同 器官制御外科学講座 (泌尿器科)²)

C - 18) ADPKD に対する移植前腎動脈塞栓術 (TAE) の腎縮小効果の検討 (D)

^{さとうゆうた}佐藤勇太、壁井和也、中村真紀、白紙遼一、町田裕一、岩井友明、

内田潤次

(大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学)

C - 19) 生体腎移植後に発症した転移性腎細胞癌に対して、ペムブロリズマブとレンバチニブの併用療法を実施した一例 (D)

^{しらさき けい}白崎 圭¹、角田洋一¹、松村聡一¹、深江彰太¹、川村正隆¹、余西洋明²、

中澤成晃¹、河嶋厚成¹、猪阪善隆²、野々村祝夫¹

(大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座 (泌尿器科学)¹、

同 腎臓内科²)

C - 20) 腎移植術後に RNF213 遺伝子異常と診断した ADPKD の 1 例 (D)

^{さとうしゅんすけ}佐藤俊介¹、松村聡一¹、深江彰太¹、余西洋明²、川村正隆¹、難波倫子²、

角田洋一¹、猪阪善隆²、野々村祝夫¹

(大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座 (泌尿器科学)¹、

同 腎臓内科学²)

ランチョンセミナー3 (C会場 12:20～13:10)

共催：株式会社ヴァンティブ

『透析患者の足を守る』

【座長】宇賀神ゆかり (独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 血液浄化センター)

【講師】加納 智美 (フットケア指導士)

一般演題 (午後の部)

ブラッドアクセス1 (14:20～15:10)

【座長】岩井 友明 (大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学)

C-21) 自宅でカフ型カテーテルを離断した1例 (N)

おおわ だ い つ こ
大和田伊都子、楠本晃子、島田敏子、瀧川恭史 (森小路清水会クリニック)

C-22) シャント血管マッサージの患者のシャント機能と精神的負担への影響 (N)

ふるかわじゅんこ
古川純子¹、岡田美奈子¹、中田万寿江¹、法橋慶尚²、西村結樹²、竹田聡子⁴、
向井資正⁵、加藤禎一³、山川智之⁵

(白鷺南クリニック¹、同 臨床工学科²、同 診療部³、

白鷺病院 看護部⁴、同 診療部⁵)

C-23) バーコード付診察券による穿刺順番システムの構築 (T)

もとたけよしふみ
本竹義史¹、森田大生¹、辻 健治¹、高橋計行²、大野卓志²

(高橋計行クリニック 臨床工学科¹、同 腎臓内科²)

C-24) VA エコー機能評価のスタッフ育成 (T)

もちづき ごう
望月 豪¹、畑中翔太^{1,2}、西本昌司¹、宮野伸也¹

(耳原総合病院¹、滋慶医療科学大学大学院²)

C－25) エコーガイド下穿刺における当院の取り組み（1年経過後）(D)

よしかわゆうき²、吉川勇希²、野崎志織¹、田邊典子¹、川谷喜政¹、クルジャ涼子¹、北田加津子¹、
坂東秀夫¹、小村和正³、山内洋子¹、岸田尚夫¹、森本大成¹、北川慶幸¹、
丸山栄勲¹

(北川クリニック¹、大阪医科薬科大学²、川崎医科大学附属病院³)

C－26) A 病院のバスキュラーアクセス（VA）管理～現状調査を試みて～(N)

おおうらじゅんこ、大浦順子、吉岡陽子、荻 有、安村正枝、刀禰佳典、園部美弥彦、
根木茂雄、雑賀保至、藤井良幸

(良秀会 藤井病院 腎・透析センター)

ブラッドアクセス2 (15:20 ～ 16:00)

【座長】寺田 真也 (医療法人 健栄会 三康病院 血管外科)

C－27) 血液透析患者における内シャント作製術前後での主観的 ADL 困難感の変化に関する調査 (O)

くろだけんた¹、黒田健太¹、松藤勝太^{2,3}、福元嘉乃¹、川村礼人¹、東條日葵¹、田邊晃平⁴、
澤井真那⁴、藤原一郎⁵、辻本吉広⁵

((医) 愛仁会 井上病院 技術部 リハビリテーション科¹、

(医) 愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部 理学療法科²、

大阪公立大学大学院 医学研究科 代謝内分泌病態内科学³、

(医) 愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部 作業療法科⁴、

(医) 愛仁会 井上病院 診療部⁵)

C－28) ボタンホール穿刺への道のり (T)

えんどうかずひこ、遠藤和彦、米原良規、戸屋匡尋、梶谷英宏、村田哲郎、北田博市、
寺嶋暁美、仲本純子、高橋弘樹

(門真クリニックあいわ診療所)

C－29) 交番磁界治療機器エイトの使用経験(O)

えんどうかずひこ

遠藤和彦、米原良規、戸屋匡尋、梶谷英宏、村田哲郎、北田博市、

寺嶋暁美、仲本純子、高橋弘樹

(門真クリニックあいわ診療所)

C－30) 穿刺部疼痛緩和目的での交番磁界治療器エイトの使用経験(T)

いちほらあや と

市原彪斗¹、水口裕梨¹、中東湧奎¹、西島宥碁¹、大月みゆき¹、岩尾昌之¹、

長尾尋智¹、坂井陽祐²

(さかいクリニック¹、同 内科²)

C－31) 交番磁界治療器エイトを用いたシャント肢痛に対する疼痛緩和効果の検証(T)

そとやまけんすけ

外山懸介、若松勇貴、安田尚平、高田茂和、加藤禎一、田部 茂、

山川智之

(白鷺病院)

≡≡≡≡≡≡≡ 第 D 会場（10 階 会議室 1008） ≡≡≡≡≡≡≡

一般演題（午前の部）

薬剤（9:00～9:50）

【座長】岩谷 博次（独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター
腎臓内科）

D－1）薬物血中濃度評価を契機に投薬関連の問題が表面化した透析患者の複数例（P）

み やけみず ほ
三宅瑞穂¹、古久保 拓¹、田部 茂²、山川智之²

（仁真会 白鷺病院 薬剤科¹、同 診療部²）

D－2）高齢血液透析患者に対する週1回持効型インスリン製剤の使用経験（D）

やました ち か こ
山下千賀子、浅野良寛、西垣内俊也、光本憲祐、水本 綾、宇津 貴

（日本生命病院）

D－3）食事療法不十分な2型糖尿病を合併した血液透析患者にチルゼパチドを投与した1例（D）

はまさきともゆき
濱崎智之¹、矢野正博¹、上田修子¹、津田壮太郎²、北野裕子²、香束昌宏²、
河合誠朗²、小野克宏³、越智章展³、仲谷慎也³、垣谷隆介¹、石村栄治¹

（社会医療法人垣谷会 明治橋病院 腎臓・糖尿病内科¹、同 泌尿器科²、
大阪公立大学大学院 医学研究科 代謝内分泌病態内科学³）

D－4）腎性貧血に対するHIF-PH阻害薬投与後のフェリチン、TSATの変動～2年間の調査～（D）

おおやます お
大山恭夫¹、甘利佳史²、中嶋章貴³、万木孝富⁴、森 泰清⁵

（寝屋川けいじん会クリニック¹、守口敬仁会病院²、
門真けいじん会クリニック³、守口けいじん会クリニック⁴、
東寝屋川けいじん会クリニック⁵）

D－5) 透析・血液浄化時のナファモスタットメシル酸塩 (NM) 使用時の安全性向上の検討 (D)

きだひろや
喜田裕也、根木茂一、津田忠昭

(光生病院)

D－6) 透析患者におけるエシタロプラムの不安症状改善：7 症例報告 (D)

よしだかんじ
吉田寛二

(うめだ天満透析クリニック)

リハビリ (9:55 ～ 10:30)

【座長】能見 勇人 (大阪医科薬科大学三島南病院 泌尿器科)

D－7) 当院における転入患者の身体組成分析装置 MLT の推移についての考察 (T)

なかひがしゆうき
中東湧奎¹、水口裕梨¹、岩尾昌之¹、長尾尋智¹、坂井陽祐²

(さかいクリニック¹、同 内科²)

D－8) 筋肉量指標としての修正クレアチニンインデックス (mCI) の有用性 (T)

いしかわ さとし
石川 哲¹、小猿雅美¹、平柳幸一¹、上田尚志¹、本竹義史¹、政丸健太¹、
辻 健治¹、松本圭司¹、下中さつき¹、森田大生¹、壺井里恵子¹、大野卓志²、
高橋計行²

(高橋計行クリニック 臨床工学科¹、同 腎臓内科²)

D－9) 当院における透析時運動療法導入への取り組み (N)

やまもと さやか
山本早也佳¹、金丸仁美¹、加藤大地¹、松尾智美¹、石川 一¹、阪本良太²、
吉本 充¹

(ハーバータウンクリニック¹、大野記念病院 リハビリテーション部²)

D－10) エルゴメーターを透析中に安定して使用方法の検討 (N)

かわさき あおい
川崎 葵、中江真理子、岸岡 恵、佐藤愛美、原 絢美、松生仁実、
重光満里菜、寺本春奈、糟谷卓司、大館和也、吉富篤志、田中 聡、
中村慶史、盛山正昭、矢野文雄

(三上クリニック第一分院)

感染症 (10:35 ～ 11:10)

【座長】 嶋津 啓二 (大阪府済生会中津病院 血液浄化療法センター)

D－11) 令和7年5月の当院での Covid-19 発生状況 (D)

なかにしこうじ
中西浩次

(中西クリニック)

D－12) 当科における腹膜透析関連感染症の動向 (D)

すぎまちあや か
杉町英香、土井洋平、松本あゆみ、酒井晋介、岡 樹史、新沢真紀、
北村温美、高橋篤史、水井理之、猪阪善隆

(大阪大学医学部附属病院)

D－13) Polymicrobial peritonitis を繰り返し、腹膜透析を離脱した1例 (D)

あさの よしひろ
浅野良寛、光本憲祐、山下千賀子、西垣内俊也、水本 綾、宇津 貴

(公益財団法人 日本生命済生会 日本生命病院)

D－14) 当院における血液透析 (HD) 導入期の潜在性結核感染症 (LTBI) スクリーニング検査の結果 (D)

たにぐちひろふみ
谷口裕郁¹、井上雅隆¹、安田聖一¹、西村賢二¹、山本聡子¹、梶原信之²

(市立池田病院¹、豊野町国民健康保険診療所²)

栄養・睡眠（11:15～11:50）

【座長】谷山 佳弘（関西医科大学 内科学第二講座）

D－15) 透析患者における疲労と睡眠の関連性（T）

みやざきやすなり

宮崎康成、角井弘嗣、瓦谷友勝、木津あかね、辻本吉広

（社会医療法人愛仁会 井上病院）

D－16) 透析患者における睡眠呼吸障害（SDB）の現状調査～心機能・肥満との関連性について～（T）

やま だ なお や

山田直哉、堤 翔紀、米倉慎也、酒巻武史、荻 有、安村正枝、

刀禰佳典、園部美弥彦、根木茂雄、雑賀保至、藤井良幸

（良秀会 藤井病院 腎・透析センター）

D－17) 透析患者における栄養指標と食事に対する自己認識のギャップ（T）

おおつかゆう こ

大塚裕子、村上常勝、近藤昭彦、寺嶋 謙

（大正くすのきクリニック）

D－18) 維持透析患者における疲労の多面的評価と血清ミネラル濃度との関連（D）

き づ

木津あかね、角井弘嗣、中島卓朗、宮崎康成、下村菜生子、一居 充、

辻本吉広

（井上病院）

ランチョンセミナー4（D会場 12:20～13:10）

共催：株式会社三和化学研究所 / キッセイ薬品工業株式会社

『高齢化と新ガイドライン時代のCKD-MBD管理』

【座長】一居 充（社会医療法人愛仁会 井上病院）

【講師】庄司 哲雄（社会医療法人愛仁会 井上病院 臨床研究センター /

大阪公立大学大学院 医学研究科 代謝内分泌病態内科学）

一般演題（午後の部）

看護一般（14:20～15:10）

【座長】宇賀神 ゆかり（独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院 看護部 血液浄化センター）

D－19) 透析クリニックに併設する訪問リハビリテーションが透析患者の正常
圧水頭症の早期発見に果たした役割（O）

はなしろしお り
花城茉莉、金城里歩、北裏真己、平川恵基、近藤昭彦、南 知宏、
横田 甚

（岸辺くすのき透析クリニック）

D－20) インバウンド透析～団体旅行透析の受け入れ経験～（N）

せいやまさあき
盛山正昭、中江真理子、岸岡 恵、佐藤愛美、原 絢美、松生仁実、
重光満里菜、川崎 葵、寺本春奈、糟谷卓司、大館和也、吉富篤志、
田中 聡、中村慶史、矢野文雄

（三上クリニック第一分院）

D－21) 透析看護の新人教育について（N）

いわせまさこ
岩瀬昌子、津曲 恵

（医療法人淳康会 堺近森病院）

D－22) 当院の退院調整に向けた取り組みについて（N）

ほそかわ
細川ひなた、渡邊光代、松本照英

（星晶会 星優クリニック）

D－23) 透析導入3年未満の高齢透析患者の透析治療に対する経験を明らかにし今後の示唆を得る (N)

しらいし ちひろ
白石千尋、市原律子、高橋真佐美

(社会医療法人愛仁会 高槻病院)

D－24) 終末期透析患者に緩和的医療行為は不可能か？～「透析を止めた日」への答え～ (D)

きよ た あつひこ
清田敦彦^{1,2}

(清田クリニック¹、京都大学文学部²)

≡≡≡≡≡≡≡≡ 第 E 会場（10 階 会議室 1006-1007） ≡≡≡≡≡≡≡≡

ランチョンセミナー 5（E 会場 12:20 ～ 13:10）

共催：扶桑薬品工業株式会社

『透析患者の血糖管理―「透析患者の糖尿病治療ガイド 2025」を踏まえて―』

【座長】宇津 貴（公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 腎臓内科 血液
浄化センター）

【講師】森 克仁（近畿大学奈良病院 内分泌・代謝・糖尿病内科）
